２支部合同（丸亀坂綾・三観仲善）四国霊場開創 1200 年記念にちなんで

総本山善通寺を味わう会

丸亀坂綾支部

平成２７年１月 31 日（土）、丸亀坂綾・三観仲善の２支部合同で、『総本山善通寺を味わう会』と題して、厚生活動を行いました。

まずは、善通寺境内の見学からスタート。学芸員の方に説明をしていただきながら、本堂である金堂に参拝したり、五重塔の２階へ上らせていただいたりしました。

続いて、御影堂にて戒壇めぐり。真っ暗な中何も見えず、少し不安になりながらも、歩ききったあとは、どこか清々しい気持ちになることができました。その後、宝物館にて、国宝である『一字一仏法華経　序品』をはじめ、貴重な展示物を鑑賞しました。

次は、待ちに待った精進料理の昼食です。精進料理とは思えないほどの、ボリューム感とおいしさ、工夫をこらした料理の数々。みんな大満足で、笑顔あふれるひとときとなりました。

食後は、総本山善通寺　執行・主任学芸員であり善通寺派総務部長である、威徳院住職　坂田知應様よりご法話をいただきました。21 世紀は『こころの時代』とよく言われますが、日常では忙しさのあまり、ついついこころを忘れ合理主義にはしりがちです。時には弘法大師の教えを思い出し、豊かなこころで過ごしていければと思いました。

今回は、２支部合同ということもあり、普段なかなか会うことのできないメンバーが集まりました。楽しい会話に花を咲かせながら、総本山善通寺で普段できない貴重な体験をし、こころもおなかも幸せいっぱいの１日となりました。